

1 経済概要

（1）政府の各種政策・統計

- 官報40478号は、為替取決第29号を改正し、8月7日までに自動車業界が国家貿易機関（CENCOEX）に外貨割当申請（AAD）した案件については、為替取決第14号を適用し1米ドル＝6.3ボリバルとする旨公布した。
- 官報40482号政令1191号は、国家貿易機関（CENCOEX）の所管を経済担当副大統領から副大統領府へ変更、また、同1192号は、ベネズエラ国内非生産証明書、生産不十分証明書、及び輸入ライセンスの所管をCENCOEXへ統一すること等公布した。

（2）政府予算・財政・金融

- ベネズエラ中央銀行（BCV）の統計に基づくArcanalisの分析によると、2012年、2013年、2014年の債務支払い額は、それぞれ38.07億米ドル、70.97億米ドル、及び96.54億米ドルとなった。
- パークレイズ・キャピタルは、2014年7月末時点における流動資産、当座資産残高はそれぞれ、150億米ドル、93億米ドルであったとする分析内容を発表した。

（3）石油・天然ガス産業

- 2006－2013年の間にペトロカリベ、キューバ、及びその他の各種協定に基づくベネズエラ産原油の輸出額は、総額549億米ドルに達した。

（4）自動車産業

- ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は、加盟全7社の7月の自動車生産台数が前年同月の6,914台に比し87.3%減の876台にとどまった旨発表した。

（5）その他産業

- チャコン電力大臣は、中国Donfang社がグリ水力発電所近代化工事を落札した旨発表した。なお、初期工事として、3億2,692万米ドル及び9億3,063万ボリバルの予算が組まれている。

（6）外貨発給状況

- 国家貿易機関（CENCOEX）は、1－7月の外貨供給額が全1,702社に対し95.73億米ドル（ALADI及びSUCREスキーム含む）、SICADIを含めると総額132億米ドルであった旨発表した。

2 経済の主な動き

(1) 政府等の各種政策・統計

ア 経済指標（実績）

●2013年輸出入額

国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）によると、2013年のベネズエラの輸出額は、前年比9%減の885億8,000万米ドルであった。

(5日付エル・ユニベルサル紙)

●2014年1-4月非原油分野輸入額

国家統計局（INE）によると、2014年1-4月の輸入額は、前年同期比20%減の121.07億米ドルとなった。そのうち、民間分野による輸入額は前年同期比31%減の70.05億米ドル、公的分野による輸入額は同2.7%増の51.02億米ドルであった。

なお、主な輸入元としては、米国から26.65億米ドル、中国から16.3億米ドル、ブラジルから14.8億米ドル、アルゼンチンから7.8億米ドルであった。

(12日、13日付エル・ユニベルサル紙)

●2014年第1四半期（1-3月）GDP成長率

ベネズエラ中央銀行（BCV）関係者筋によると、2014年第1四半期のGDP成長率はマイナス4.5%となった。

(5日付エル・ナショナル紙)

イ 経済指標（見通し）

●2014年GDP成長率

国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）は、2014年のベネズエラのGDP成長率をマイナス0.5%とする予測を発表した。なお、ラテンアメリカ・カリブ全域については、前回の2.7%から2.2%へ下方修正した。

(12日付エル・ユニベルサル紙、25日付エル・ムンド紙)

●為替レート

HSBCは、年内の為替レート一本化の可能性を否定し、国家貿易機関（CENCOEX）のSICAD 1の為替レートとして1米ドル＝15ボリバル、及びSICAD 2の為替レートとして1米ドル＝60ボリバルの2つの為替レートの運用予測を発表した。なお、同行は2014年及び2015年のインフレ率を、それぞれ65%、76.8%との予測も併せ発表した。

(28日付エル・ナショナル紙)

ウ 各種政策・規制・規則

●為替取決第29号

8日付官報40471号は、為替取決第29号を通じ自動車業界に対し、外貨決済承認（ALD）に関し、SICAD1のレートを適用する旨公布した。

なお、8月7日までに自動車業界に対し、外貨決済承認（ALD）を下した案件に関しては、為替協定第14号を適用し、1米ドル＝6.3ボリバルとする。

（8日付官報40471号）

●為替取決第29号改正

19日付官報40478号は、為替取決第29号を改正し、8月7日までに自動車業界が国家貿易機関（CENCOEX）に外貨割当申請（AAD）した案件については、為替取決第14号を適用し1米ドル＝6.3ボリバルとする旨公布した。

（19日付官報40478号）

●経済政策に関する各種提案

Ecoanalitica社は、政府閣僚による経済政策として、アレアサ副大統領が1米ドル＝15ボリバルとSICAD2の二重為替制度、及び3ヶ月毎の基礎的財・サービスの統制価格見直し等、ラミーレス経済担当副大統領（当時）が平価切下げの上為替一本化、価格統制に対し柔軟な姿勢をとること、及び各種融資を縮小すること等、メレンテス・ベネズエラ中央銀行（BCV）総裁が、SICAD2による外貨供給増、各種基金を統一し中銀管理下に置くこと、及び対民間企業負債支払の提案等が存在する旨発表した。

（21日付エル・ユニベルサル紙）

●基礎食糧品輸出禁止

マドゥーロ大統領は、22日付官報40481号により、輸出禁止の対象となる基礎食糧品21品目、及び衛生用品11品目のリストを公布した。

（22日付官報40481号、23日付エル・ユニベルサル紙、ウルティマス・ノティシアス紙）

エ 組織・人事

●国家貿易機関（CENCOEX）の所管変更

官報40482号政令1191号は、国家貿易機関（CENCOEX）の所管を経済担当副大統領から副大統領府へ変更、また、同1192号は、ベネズエラ国内非生産証明書、生産不十分証明書、及び輸入ライセンスの所管をCENCOEXへ一本化すること等公布した。

（25日付官報40482号）

オ 貿易統計

●2014年上期（1-6月）対コロンビア貿易

ベネズエラ・コロンビア商工会議所（CAVECOL）によると、2014年上期のベネズエラとコロンビアの貿易額は前年同期比21%減となる10億9,400万米ドルとなった。なお、ベネズエラのコロンビアからの輸入額は前年同期比29%減の8億3,700万米ドル、ベネズエラのコロンビアへの輸出額は同比26%増の2億5,700万米ドル

であった。

(11日付エル・ユニベルサル紙)

● 2014年上期（1－6月）輸入額

国家統計局（INE）の統計によると、2014年上期の輸入額は前年同期比22%減の173億米ドルとなった。

(29日付エル・ユニベルサル紙)

カ ベネズエラ格付評価

中国格付会社の「Dagon Global Credit」は、ベネズエラの短・中期リスクの高まりを反映し、同国の格付をBBプラスからBBマイナスへ下げた。なお、同社は、2014年のベネズエラのGDP成長率をマイナス2.3%と予測している。

(13日付エル・ユニベルサル紙)

(2) 政府予算・財政・金融

ア 税収

租税監督庁（SENIAT）によると、8月の徴税額は前年比75.91%増の429.9億ボリバルとなった。

(9月10日付SENIATプレスリリース)

イ 追加予算

8月の国会（財務・経済開発委員会）による追加予算承認額は、524.99億ボリバルとなった。

(8月5日、12日、14日、27日、28日付官報40468号、40473号、40475号、40484号、40485号)

ウ 政府債務残高

ベネズエラ中央銀行（BCV）の統計に基づくArcanalisの分析によると、2012年、2013年、2014年の債務支払い額は、それぞれ38.07億米ドル、70.97億米ドル、及び96.54億米ドルとなった。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

エ ベネズエラ中央銀行（BCV）によるベネズエラ石油公社（PDVSA）等財政支援額

ベネズエラ中央銀行（BCV）によると、2014年7月25日時点におけるPDVSA等国営企業向け財政支援額は直近12ヶ月で前期比156%増となる5,158億ボリバルに達している。

(12日付エル・ユニベルサル紙)

オ 2014年6月末銀行の国債・証券保有高

経済・財務・公共銀行省によると、2014年6月末時点における銀行各行の国債及び証券の保有高は、前年同期比52%増の3,361.82億ボリバルとなった。

(11日付エル・ウニベルサル紙)

カ 2014年6月末ベネズエラ中央銀行 (BCV) 外貨流動性

ベネズエラ中央銀行 (BCV) によると、2014年6月末時点における外貨手元流動性は、前年同月比44%減の17.52億米ドルとなった。

なお、2014年6月末時点の金保有量は1,180万トロイオンスとなった。

(15日, 19日付エル・ウニベルサル紙)

キ 2014年1-7月国家開発基金 (FONDEN) 向け拠出額

政府関係者によると、2014年1-7月のPDVSA及びベネズエラ中央銀行 (BCV) の国家開発基金 (FONDEN) 向け拠出額は、23億米ドルであった。

(20日付エル・ウニベルサル紙)

ク 2014年7月末時点の流動/当座資産残高分析

パークレイズ・キャピタルは、2014年7月末時点における流動資産、当座資産残高がそれぞれ、150億米ドル、93億米ドルであったとする分析内容を発表した。

なお、2014年1月末時点の当座資産残高は178億米ドルとの試算であった。

(20日付エル・ナシオナル紙)

ケ 2014年原油輸出額見通し

Sintesis Financiera社及びEcoanalitica社は2014年の原油輸出額を、それぞれ730億米ドル、800億米ドルとの予測値を発表した。

(26日付, 28日付エル・ウニベルサル紙)

(3) 石油・天然ガス産業

ア 原油生産・精製・輸出・輸入動向

●生産量

OPECによると、7月のベネズエラ原油生産量は前月比5,000バレル増の日量平均230万バレルとなった。

(9日付エル・ウニベルサル紙)

●輸入動向

ロイター通信は、ベネズエラがアルジェリアから希釈油の輸入を検討している旨報じた。

(28 日付エル・ウニベルサル紙)

イ 対外取引

●ペトロカリベ，キューバ，その他各種協定の枠組みでの原油輸出額

オランダ・サモラ元ベネズエラ中央銀行（BCV）為替リスク分析局マネージャーの分析によると，2006－2013年の間にペトロカリベ，キューバ，及びその他の各種協定に基づくベネズエラ産原油の輸出額は，総額549億米ドルに達した。なお，仕向地毎の金額は，キューバが213億米ドル，ドミニカ共和国が61億米ドル，ジャマイカが58億米ドル，アルゼンチンが46億米ドル，及びニカラグアが45億米ドルとなった。

(25 日付エル・ナショナル紙)

ウ その他

●PDVSAによる米国内ロビイング活動費

米国「責任ある政治のためのセンター（Center for Responsive Politics）」の報告書によると，2014年PDVSAの米国内ロビイング活動費は，前年比62.5%増の650,000米ドルに達した。

(9日付エル・ナショナル紙)

(4) 自動車産業

ア 生産・組立/販売台数

ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全7社の7月の自動車生産台数が前年同月の6,914台に比し87.3%減の876台にとどまった旨発表した。

他方で，7月の国内生産車，輸入車の国内販売台数は，前年同月比それぞれ77.9%減の1,575台，99.4%減の10台となった。

この結果，1－7月の自動車生産台数，国内生産車及び輸入車の国内販売台数は，それぞれ前年同月比84.0%減の7,037台，77.5%減の9,748台，99.7%減の73台となった。

(6 日及び7 日付 CAVENEZ 発表)

イ 中国製大型トラックの販売契約

陸上輸送（現陸上輸送・公共事業）省及びベネズエラ貿易公社（CORPOVEX）は中国政府との間で，中国 JAC Motors（江淮汽車）から大型トラック5,239台の購入（総額2億7,400万米ドル）で合意に至った。

(19 日付エル・ウニベルサル紙)

ウ 国家生産プログラムによる納車数

ホセ・ダビッド・カベージョ産業大臣は、1－8月における国家生産プログラムによる納車台数が6,155台に達した旨発表した。

(25日付エル・ムンド紙)

エ 2014年上期(1－6月)の輸入額

国家統計局(INE)によると、2014年上期の自動車分野における輸入額は前年同期比36.32%減の3億2,900万米ドルとなった。

なお、その内中国からの輸入額は、全体の46.65%相当の1億5,400万米ドルとなった。

(30日付エル・ユニベルサル紙)

(5) その他

ア 通信

国家電気通信委員会(CONATEL)によると、6月末時点での携帯電話利用者数は、延べ3,033万人、そのうち、1,150万人がスマートフォンの利用者であった。

なお、その他の通信利用登録者数は、インターネット利用者数が前年同月比5.06%増の1,339万人、ケーブルテレビ利用者数が453万人となった。

また、2013年4－6月のSMS送信数は、延べ282.62億件となった。

(14日付エル・ユニベルサル紙, 25日付エル・ムンド紙)

イ 電力

チャコン電力大臣は、中国Donfang社がグリ水力発電所近代化工事を落札した旨発表した。なお、初期工事として、3億2,692万米ドル及び9億3,063万ボリバルの予算が組まれている。

(15日付エル・ユニベルサル紙)

(6) 外貨発給状況

ア 2014年1－7月国家貿易機関(CENCOEX)外貨発給額

●総額

国家貿易機関(CENCOEX)は、1－7月の外貨供給額が全1,702社に対し95.73億米ドル(ALADI及びSUCREスキーム含む)、SICAD1を含めると総額132億米ドルであった旨発表した。

なお、エル・ムンド紙の計算によると、2012, 2013, 2014年各年1－7月の月額外貨発給額は、それぞれ21.68億米ドル, 17.06億米ドル, 13.67億米ドルであった。

(18日付エル・ムント紙)

●医療業界向け

国家貿易機関（CENCOEX）は、1－7月の医療業界向け外貨発給額が全174社に対し14.78億米ドルであった旨発表した。ちなみに、2012年同期の外貨発給額は総額39.78億米ドルであった。

(15日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシアス紙)

●保健業界向け

国家貿易機関（CENCOEX）は、1－7月の保健業界向け外貨発給額が全387社に対し20.55億米ドルであった旨発表した。

(18日付エル・ムント紙)

●自動車業界向け

国家貿易機関（CENCOEX）は、1－7月の自動車業界向け外貨発給額が1.64億米ドルであった旨発表した。ちなみに、2012年1－6月の外貨発給額は総額10.36億米ドルであった。

(15日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシアス紙)

イ SICAD 1

ベネズエラ中央銀行（BCV）によると、8月のSICAD 1による合計3度の競売実績は、総額4億7,335万1,276.57米ドルであった。

(BCV/CENCOEXプレスリリース)

ウ 不正外貨受給企業

検察庁によると、2004～2012年の間に不正に外貨を受給した疑いのある企業数を166社、受給額を20億米ドルと発表した。

(15日付エル・ナシオナル紙)